

## ～1学期の活動記録～

### ○令和8年度 島根県高等学校青少年赤十字メンバー春季協議会

R8. 5. 25

島根県内の JRC 部が、自分達の活動を報告したり、1年間取り組んだ研究を発表する協議会が開催されました。今年度の「**ちかい**のことば」は、大社高校2年原田弥来さんのリードで県内メンバー全員が唱和しました。



#### ～活動報告会～

それぞれの学校の取り組みを報告しました。青少年赤十字の態度目標である『気づき・考え・実行する』を基に実践してきた活動内容を発表し、活発な意見交換ができました。

#### ～献血セミナー～

島根県赤十字血液センターの方から献血の仕組みや献血を必要とする方々の現状についてわかりやすくお話いただきました。また、白血病を経験された方から支え合うことの大切さや、献血が誰かの「明日」につながる大切な行いであることを改めて学びました。

### ○スポ GOMI 甲子園

R8. 7. 4

「スポゴミ甲子園」に参加し、地域の美化活動を目的とした清掃活動に取り組みました。

競技形式で実施されましたが、ごみの種類や量でポイントが異なるため、チームで考え協力しながら取り組みました。

また、環境問題への気づきや、日常生活の中でできる取り組みについて考えるきっかけになりました。



多岐の海岸にとっても多くのゴミが落ちていて驚きました。また、ゴミ拾いをスポーツとして他のチームと競うことで普段のゴミ拾いよりも楽しく感じる事ができました。特にタバコの吸い殻やペットボトルなどが目立ち、環境問題を身近に感じました。この経験からまずは自分の身の回りの清掃から初めて、自ら公共の場にあるゴミに気づき拾っていけるように成長していきたいと思いました。

## ○赤十字講習事業100周年キャラバンイベントスタッフ R8. 7. 5



イオンモール出雲で開催された献血の啓発イベントのスタッフとして参加させていただきました。献血の呼びかけや写真ブースでの案内、小さなお子さんの衣装着用補助などを行いました。着ぐるみに入って一緒に写真撮影を盛り上げるなど来場者の方々が楽しく参加できるようサポートすることで、献血を身近に感じてもらえる大切な機会となりました。

社会への啓発活動がいかに難しく、だからこそ強い働きかけが必要なのかを学ぶことができました。ただ立っているだけでは人の心は動かせないと痛感しました。



## ○救急法講習会

R8. 7. 13



JRC 部、生活科学部、保健委員会のメンバーで救急法講習を受けました。赤十字社島根県支部の飯塚さんから心肺蘇生法、止血法、熱中症対応など幅広く教えていただきました。今回の学びは、いざというときに大切な家族や友達を守る力につながります。

勇気を出して行動することが大切だと感じました。いざと言うときに行動できるよう定期的に心肺蘇生法を確認していきたいです。





島根大学の辻先生助言の下、出雲市環境政策課の声掛けで、三津海岸の漂着ごみの調査を、平田高校 JRC 部、出雲西インターアクトクラブと一緒に実施しました。まず、岩場のごみ拾いをしました。その後グループに分かれてゴミを分別し、調査をしました。

どのようなごみが、どのくらいあるのか手分けして調査を開始し、どこの国のペットボトルか教えてもらいました。バーコードで製造国が分かると聞いて、驚きました。



佐香コミュニティセンターに移動し、島根大学の辻先生から、海洋ごみ予報プロジェクトについて説明を受けました。三津の海岸にはライブカメラが設置しており、漂着ごみの撮影、現地調査、数値シミュレーションをすることで、天気予報のように海洋ごみの漂着を発信する取り組みをしておられました。また、アプリで海洋ごみ予報を発信され、どのような時期にどのようなごみが流れ着いているのかがわかり、海の清掃にも役立つと思いました。



## ○科学館ボランティア活動

夏休み期間中

夏休み期間中、科学館に来館した子供たちの体験活動をサポートするボランティアに参加しました。実験に使用する道具や材料の準備や片付けを手伝い、子供たちに声かけをして実験の補助をしました。科学館のスタッフの方から子供への声かけの工夫やコミュニケーションの取り方など実践的なことをたくさん教えていただきました。



子どもたちに教えたり、聞かれたことに答えて行くのが楽しかったです。感謝されることもたくさんあって嬉しかったです。子どもたちの楽しそうな顔が印象に残っています。



小さい子の立場に立ってわかりやすく説明することの難しさを感じました。今回の活動を通して子供たちが防災を身近に感じてくれたらうれしいです。

こぐま保育園を訪問し、園児を対象に防災について伝える活動を行いました。地震の時にどう行動したらよいか、絵カードを使いながらクイズ形式で伝えました。また、避難時に大切な「おはしも」の約束についても伝えました。

活動の後半では、避難時に足を守るための「新聞紙ソックス」作りを園児と一緒に行いました。

